

4 痛悔に行く前に考えておかなければいけない問題(続き)

(2) 神様にや友人に対して私はどんな行いをしたか。

祈禱の時、家族や友人など神様に祈つてあげる必要のある全ての人々を記憶したか。

父母にとつて良い子であり、父母を愛してきたか。父母に何でも正直に打ち明けたり、何か聞かれた時には正直に答えたか。それとも嘘をついたか。言うことを聞かなかつたり、馬鹿にしたことはなかつたか。

祖父母や老人たちによさしかつたか。

兄弟姉妹に親切であつたか。自分の物を彼等と分け合つたか。

それとも我儘で、何でも横取りしたか。彼等を助けたか。家庭で自分の分担を果たしたか。

友人や先生方にとつて良い友であり、良い生徒であつたか。自分の物でない物を取つたことはあるか。勉強を怠けたり仕事を誤魔化したりすることがあつたか。些細なことでも誰かを助けようとしたか。誰かをからかつたりしたことがあるか。新入生が

気楽な気持ちになれるように努めたことがあるか。それとも知らん顔をして、もとの友人とばかり遊んでいたことはないか。

友人がなくて寂しそうな人と仲良くしようとしたか。

誰か他の人を貶したことはあるか。

誰かに意地悪をしたことはあるか。

神様がくださった物や、家族や友人がくれた物を良いことに使つたか。

ペットや他の動物を可愛がつたか。

(3) 自分の行いはどうだつたか。

責任を重んじたか。他の人々から一緒にやつてほしいと頼まれたことをやりとげたか。

自分は他の人よりもっと立派だと自慢したり考えたりしたことがあるか。

十分な睡眠、バランスの良い食事に気を配って健康維持に努めたか。

よく腹を立てるか。自分だけ何でも欲しいと思わないか。他人を妬んだりするか。怠け者かそれとも強情か。

最後に、

自分の罪を悔むか。他人を傷つけたことをすまないと思うか。

自分を傷つけた他人を赦すか。自分の悪い所を改めたいと本当に思っているか。神の子として立派に生きるにはどうしたらよいか分かつているか。

(続く)